

日本放送協会 理事会議事録

(平成30年 9月 4日開催分)

平成30年 9月28日(金)公表

<会議の名称>

理事会

<会議日時>

平成30年 9月4日(火) 午前9時00分～9時25分

<出席者>

上田会長、堂元副会長、木田専務理事、坂本専務理事、
児野専務理事・技師長、松原理事、荒木理事、黄木理事、菅理事、
中田理事、鈴木理事、松坂理事、今井特別主幹
高橋監査委員

<場所>

放送センター 役員会議室

<議事>

上田会長が開会を宣言し、議事に入った。

付議事項

1 審議事項

- (1) 第1313回経営委員会付議事項について
- (2) 平成30年度後半期の国内放送番組の編成について
- (3) 平成30年度後半期の国際放送番組の編成について

2 報告事項

- (1) 考査報告

議事経過

1 審議事項

(1) 第1313回経営委員会付議事項について

(経営企画局)

9月11日に開催される第1313回経営委員会に付議する事項について、審議をお願いします。

付議事項は、報告事項として「平成30年度後半期の国内放送番組の編成について」、「平成30年度後半期の国際放送番組の編成について」、「予算の執行状況（平成30年7月末）」、および「契約・収納活動の状況（平成30年7月末）」です。

(会長) ご意見等がありませんので、原案どおり決定します。

(2) 平成30年度後半期の国内放送番組の編成について

(編成局)

平成30年度後半期の国内放送番組の編成について、審議をお願いします。

後半期の改定は、各波とも10月1日月曜日から実施いたしますが、BS1は、野球のシーズン終了や欧米の夏時間の終了に伴う改定のため、11月5日月曜日から実施します。

各波の主なポイントを説明します。

まずは総合テレビジョンです。

連続テレビ小説は、10月1日から「まんぷく」が始まります。私たちの生活に欠かせない「インスタントラーメン」を生み出した夫婦の人生大逆転の成功物語です。

金曜日の午後10時から、ドラマ10「昭和元禄落語心中」が10回シリーズで始まります。累計190万部を突破し、魅力的なキャラクターと骨太なストーリーで、若者たちを中心に落語ブームを巻き起こしている、同題名のマンガをドラマ化したものです。

土曜日の午後6時5分からは、土曜時代ドラマ「ぬけまいる～女三人伊勢参り～」が始まります。いきなり姿をくらまして伊勢詣りに行ってしまう江戸の世の流行“抜け詣り”をする女三人の物語です。

大河ドラマは、31年1月6日から「いだてん～東京オリンピック囃（ばなし）～」が始まります。1964年の東京オリンピックが実現するまでの日本人の“泣き笑い”が刻まれた激動の52年間を描きます。

日曜日午後10時55分からは、「Doki Doki! NHKワールド JAPAN」が始まります。「NHKワールド JAPAN」で放送している番組の中で好評だったものを中心に、多彩な番組をダイジェストで紹介するとともに、外国人向け緊急地震速報の発信や番組の多言語化などの新サービスの案内も行います。

次に、教育テレビジョン（Eテレ）です。水曜日午前9時からは、ドラマ人形劇の「u&i」です。発達障害や身体障害のある子や外国人の子どもたちの特性に触れ、理解を深める小学生向けの番組です。木曜日午前9時からは、25年目を迎えた特別支援教育番組を視聴者の要望に応じてリニューアルした「ストレッチマン・ゴールド」を放送します。月曜日から水曜日午後6時55分からは、ティーンズ向け新シリーズとして「10代が熱中しているヒト・コト・モノ」を深掘りする情報番組「沼にハマってきいてみた」が始まります。このほか、土曜日の午後5時35分からは、魔法使い見習いの少年セトが伝説の地を探す旅に出る冒険ファンタジー「アニメ ラディアン」、水曜日午後11時からは、シーズン3となる「ねほりんぱほりん」、31年1月10日木曜日午後10時からは、全12回シリーズの、「人間ってナンだ？超AI入門 シーズン2」、木曜日午後11時からは、小難しく、とっつきにくいイメージがある「論文」を“ロンブー”の田村淳さんとともに味わいながら、人生を豊かにするヒントを探る「ろんぶ～ん」を放送します。

BS1では、野球のシーズンオフや欧米の夏時間の終了等に伴い、番組編成の一部を見直します。土曜日午後11時からは、今年度で3シーズン目に突入する「球辞苑」です。“究極の野球辞典”の完成を目指す編集部という設定で、スタジオの楽しいやり取りをお伝えします。

BSプレミアムでは、水曜日の午後10時30分から海外ドラマ「THIS IS US 36歳、これから」を放送します。また、木曜日午後9時からは、知られざるエピソードや、最新の調査をもとに、岡田准

一さんが独自の視点で歴史上の有名人の人物像を浮かび上がらせる

「ザ・プロファイラー～夢と野望の人生～」の第7シーズン、土曜日午前8時30分からは、海外ドラマ「ダウントン・アビー 華麗なる英国貴族の館」のシーズン1～3、日曜日午後9時からは、朝鮮王朝最大の悲劇を元にしたミステリー、韓国ドラマ「秘密の扉」をそれぞれ放送します。

12月1日から本放送が始まるスーパーハイビジョンについてです。BS4Kでは、土曜日午前8時から、かつてNHKがフィルムで撮影した「新日本紀行」などの名番組を4Kでデジタル化しHDR（ハイダイナミックレンジ）化する「4Kでよみがえるあの番組」を放送します。そのほか土曜日の夜間には、全面的に4Kで制作し、ジャンルや演出にこだわらないスケールの大きなスペシャル番組「スーパー4Kプレミアム」を随時放送します。また、土曜日午後9時からは、「4Kシアター」と題し、主に35ミリフィルムで撮影された映画のクオリティを最大限に引き出すために、4Kで全面デジタル化した名作を放送します。

BS8Kでは、テレビ放送の新しい世界を切り開き、国際的にも強くアピールする大型番組や、“超一流”のコンサートや舞台などの番組、スタジアムの興奮を体感する大型スポーツ中継などを随時編成していきます。

続いてラジオ第1です。

プロ野球ナイトゲーム終了に伴い、月曜日から金曜日の午後6時台および午後7時30分から「Nらじ」を放送します。また、木曜日午後8時5分からは、桐島かれんさんとエッセイストの松浦弥太郎さんが、日々を豊かにするヒントを発信する「かれんスタイル」を再開します。金曜日午後8時5分からは、東京オリンピック・パラリンピックで活躍が期待されるアスリートの人間味あふれる部分や、その競技の知られざる面白さなどを紹介する「増田明美のキキスギ？」を放送します。

ラジオ第2では、木曜日と金曜日の午前10時30分から、日本を訪れる韓国の人たちと、街なかや観光地など“おもてなし”の場面で楽しく会話することを目指す語学番組「おもてなしのハングル」、土曜日の午後6時45分からは、ポルトガル語の基礎を学んだ人を対象に、日常生活で使える自然な表現やコミュニケーションを学ぶ語学番組「ポルトガル語ステップアップ」を放送します。

FM放送については、後半期の新設番組はありません。

本件が決定されれば、9月11日開催の第1313回経営委員会に報告します。

(会長) ご意見等がありませんので、原案どおり決定します。

(3) 平成30年度後半期の国際放送番組の編成について

(国際放送局)

平成30年度後半期の国際放送番組の編成について、審議をお願いします。

外国人向けテレビ国際放送「NHKワールド JAPAN」では、ラジオの人気コンテンツ「やさしい日本語」を映像化したミニ番組「Easy Japanese」を新設するほか、「NHKワールド JAPAN」の見どころを紹介する番組を「Doki Doki! NHK WORLD-JAPAN」としてリニューアルします。

日本語による在外邦人向けラジオ国際放送「NHKワールド・ラジオ日本」については、ラジオ第1のプロ野球放送の終了に伴い、午後6時台から9時台の編成を変更します。

後半期の改定は国内放送番組と同様、10月1日月曜日から実施します。

本件が決定されれば、9月11日開催の第1313回経営委員会に報告します。

(会長) ご意見等がありませんので、原案どおり決定します。

2 報告事項

(1) 考査報告

平成30年7月23日から30年8月28日までの間に放送した、ニュースと番組について考査した内容を報告します。

この期間に、国内放送番組では、ニュース10項目、番組77本の考査を実施しました。

ニュースの主な項目としては、西日本豪雨から1か月がたち、被災地では徐々に暮らしを取り戻す人がいる一方で、3600人余りが避難生活を余儀なくされ、生活再建が大きな課題となっていること、原爆投下から73年となり、高齢化する被爆者たちが被爆体験を伝える活動を懸命に続けている一方で、核兵器廃絶の道筋は依然として見えていないこと、8月15日に終戦から73年を迎え、政府主催の全国戦没者追悼式に天皇皇后両陛下が出席されるのは、今年が最後になること、東京パラリンピックまで2年となり、脊髄損傷などで汗がかけない選手にとって、暑さ対策が深刻な課題となっていることなどがありました。

番組では、陸軍上層部の音声記録を入手し、ロシアで発掘した記録映像をカラー化して、ソ連軍の最新兵器を前に日本軍の主力部隊8割が死傷し敗北したノモンハン事件の全貌に迫った、NHKスペシャル「ノモンハン 責任なき戦い」(総合・8月15日放送)、昭和30年の広島で被爆者ゆえの恐れと葛藤を抱えながら精一杯生きた女性と、その姿をたどる現在の家族を描いた、特集ドラマ「夕凧の街 桜の国 2018」(総合・8月6日放送)、ひとりのアメリカ人女性が丹念な取材をもとに被爆者の半生を描いた著書『NAGASAKI～被爆者たちの人生～』が、アメリカの若者たちにどう受け止められたのかなどを伝えた、E TV特集「シリーズ アメリカと被爆者」の第2回「『赤い背中』が残したもの～『NAGASAKI』の波紋～」(Eテレ・8月11日放送)、女優・沢村貞子さんが26年半毎日書き続けた「献立日記」に記された献立を、フードスタイリストの飯島奈美さんが料理を想像しながら作った「365日の献立日記」(Eテレ・8月3・10・17・24日放送)などの番組を考査しました。

また、国際放送では、外国人向けテレビ国際放送「NHKワールド JAPAN」のニュース2項目と番組1本の考査を実施しました。考査したのは、「73 years after HIROSHIMA and NAGASAKI」として、核のない世界の実現を世界に訴える被爆地の声を広島・長崎から伝えた「NEWSLINE」(日本時間8月6・9日放送ほか)、原爆で家を失った人に「広島の家」を建て、戦争被害者のために尽くしたアメリカ人フロイド・シュモアの平和活動の足跡と「家」から生まれた絆を辿った、「Houses for Peace - Exploring the Legacy of Floyd Sc

h m o e」(日本時間8月11日放送)などです。

考査の結果、これらの一連のニュース・番組は、放送法、国内番組基準、国際番組基準等に照らし、妥当であったと判断します。

以上で付議事項を終了した。

上記のとおり確認した。

平成30年 9月25日

会 長 上 田 良 一